平成１７年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

（整理番号） ４１ ※記入不要	提案機関名	湘南地域農業改良普及センター

要望問題　コニファーの害虫「ヒラズネヒゲボソゾウムシ」の防除法について

要望問題の内容　【　背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等）】

本年（平成 16 年）に、ニオイヒバ等の根や新梢を加害する「ヒラズネヒゲボソゾウムシ」の発生が初めて確認されたが、発生生態が不明であり、防除法（農薬を含む）についても確立されていないので、農業環境部で取り組んでほしい。

対象地域：藤沢
生産面積：約 10ha

解決希望年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内
研究対応区分	①研究所対応　②委託研究　③共同研究　④その他
対応を希望する研究機関名	①農業総合研究所（ ②根府川試験場　③三浦試験場　④津久井試験場 ） ⑤畜産研究所　⑥水産総合研究所（ ⑦内水面試験場　⑧相模湾試験場 ） ⑨自然環境保全センター

※　ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所

部　　署：農業環境部

対応区分	①実施 ②実施中 ③継続検討 ④実施済 ⑤調査指導対応 ⑥現地対応 ⑦実施不可

試験研究課題名　（①、②、④の場合）

対応の内容等

本来、森林害虫としてスギ、ヒノキの新芽を加害するゾウムシであるので、コニファー等への被害程度及び毎年被害が発生するかどうかの確認を行っていきます。

発生生態解明は、当県自然環境保全センターの研究員の話では、当県の森林では特に問題になっていないとのことであり、当所単独では困難と思われます。

農薬による防除につきましては、飼育方法が確立していないため年数がかかると思われますが、発生地での幼虫、成虫を使用した防除試験には協力いたします。

解決予定年限	①１年以内　②２～３年以内　③４～５年以内　④５～１０年以内

備　考

被害が毎年発生するかどうかが不明のため、解決予定は不明です。